

NEWSLETTER

ITC-J COUNCIL No. 2

Vol.36 No.2

February 2018

第36期 ITC-J テーマ : You Raise Me Up——優しさと励ましのコミュニケーション

37期カウンスルテーマ : 新たな視点で!



会長 柚本加代子

新名称 ITC-J が 2018 年 1 月 1 日にスタートしました。
これからは日本国内での組織作りへと大きく舵が切られることでしょう。
貴方の望む新しい ITC-J の形をイメージしてみてください。
ITC-J の学びが好き。

ではそれを無理なく継続させるためになすべきことは何でしょうか。

カウンスル No.2 では かつての ITC の良さを残しながら時間や費用の削減を図るために
ニューズレターの改革や Web の充実が続いて「来期はカウンスル会合を 2 回とする」という
道を全クラブの賛成のもと選択しました。今後紆余曲折はあるでしょうが年 2 回会合に
向けて時代に即した提案を出してまずは一歩を踏み出してみましょ。

リーダーシップとコミュニケーション技術を学ぶための集いであることを忘れずに前進しま
しょう。あなたがリーダーなら 2 回会合をどのように運営しますか?

◀ 第 1 回会合を終えて ▶ プログラム・教育委員長 岡村洋子



第1回プログラムは、格調高く アカデミックに 会員はもとより一般ゲストを大勢
会合にお誘いできる内容をと、スーパーコンピューター「京」開発責任者の井上愛一郎
先生に講演をお願いしました。この会合には PREM 委員会も協力、PR に努めてくれました。
「コンピューターが拓く未来」難解な内容をソフトな語り口で身近な事例も交え PP を駆使して説明
され、興味深く聞くことができました。コンピューターのプロでも画面がフリーズするハプニングも
ありました。

ご趣味のギター演奏、演歌もほほえましく、友情出演の YUBA メソッド弓場徹先生の実践指導
があり、最後は全員総立ちでのイタリア語で「サンタルチア」、会場全体がイタリアになりました。
奥様で阪神クラブ会員の弓場真理子さんがプログラムリーダーを務め、井上先生、弓場氏、真理子
氏の三人の連携とご協力のもと素晴らしい贅沢な会合プログラムになりました。

カウンスルNo.2 第37期 第一回会合決算書				2017年11月7日		
収入の部				支出の部		単位(千)
科目	金額	備考	科目	金額	備考	
前期繰越金	57,176		ホテル支払い	485,306	ITCプラン4,420×107名他	
登録費	551,000	全日5,000×107=535,000	お菓子	24,464	饅頭 飴	
		半日 1,000×16名=16,000	飾り付け	6,455	演台花 オアシス 敷紙	
			事務費	3,842	名簿代 コピー 送料	
			次回繰越金	88,109		
合計	608,176		合計	608,176		

コーディネーター 興梶美和 コ・コーディネーター 西本敬子

1. 2017年9月25日、カウンスル No.2 会長及びカウンスル No.2 所属クラブ会長に

カウンスル No.2 会則及び常規修正案提出の依頼状を送信した。

* イースト神戸クラブより、常規 2 に対し「カウンスル会合は2回とする」との修正案が提出され、

11月7日のカウンスル No.2 第一回会合で審議の結果、可決された。

* この常規 2 は第 38 期 2018 年 8 月 1 日から有効となる。

組織検討委員会と不死鳥舵取り委員会に関して

決定事項

委員 イースト神戸クラブ 杉谷和代
 神戸クラブ 深澤佳代子

新名称

「Interactive Training in Communication-Japan」

インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション ジャパン

略称「ITC-J」2018年1月1日より公的使用開始。新名称のロゴは応募締め切り（12月31日）後決定。

① ウェブサイト上の教育資料やマスターマニュアル

教育資料やマスターマニュアルの扱いについては知的財産権保護法に触れないようにするため本年末に一旦削除。文言を手直しし ITC-J/新ロゴマークを入れて再度ウェブサイトに戻す作業をする。

② 宣誓 ITC-J となった宣誓は各カウンスル、各クラブの自由選択とする。

③ 会則

ITC-J 会則は年内に完成しクラブに送付された新会則の採択の賛否をクラブで審議しメール投票で採択され、その後修正案があれば ITC-J 会則・決議委員会へ提出する。修正案は年次大会で審議される。

④ 無所属クラブ及び無所属会員

無所属クラブ、無所属会員は今後認めない。現在無所属クラブ:バイリンガル西条はカウンスル No.4 の所属となる予定。現在の無所属会員だけは特例として認める。

⑤ 資格認証 アンケートの結果より資格認証は廃止する。

フェニックスステアリング委員会（不死鳥舵取り委員会）

リージョンウェブサイトにて報告後変化はなく来年早々の新たな展開を期待しています。もう一度委員会の意義を説明しますと、この委員会は決して今までのような国際レベルを作る目的ではありません。旧 ITC のトレーニングを国際的な輪の中で情報交換をしながら関係を繋いで相互に刺激し合い成長していく事ができないだろうかを考えることを目的としています。

日本は国際とのリンクにはNOと決定しましたが、他のリージョン・地域はまだ回答がありません。まず国内の組織の安定が大事であるという回答が出ており、その点では日本と同様です。今後のリージョン間の議論で何らかの方向性が決まってくる事を期待しています。(2017年12月杉谷和代記)



委員の感想



杉谷和代 検討に当たって日本の文化がはっきりと現れたという事。すなわち一緒に学ぶ喜びを共有、変化を好まない、そのような流れの中決定されていきました。新しい名称の下で中身は過去の組織とあまり変わりません。しかし6月のリージョン大会では提出された修正案を審議する機会があります。クラブでもカウンスルでも今後の ITC-J を真剣に考える時間を持ちたいものです。

深澤佳代子 No.2 には他カウンスルの英語クラブの解散脱退が目立つ中、2つの英語クラブが存続しています。これは No.2 が他カウンスルと比べて違う点です。新しい組織を考える上で No.2 は No.2 らしいカラーを進めていくことも必要ではないかと思えます。



これからの ITC-J に望むこと

阪神クラブ 武本夕香子

ITCに入った方々は、当然のことながらスピーチを含むコミュニケーション能力の向上を目指して入ってこられていると思います。

私も元来は人見知りでコミュニケーションとスピーチに苦手意識があり、それを克服すべくITCに入会させて戴きました。これからもITCの例会に参加することで、楽しみながら、コミュニケーション力やスピーチ力を向上させるようなプログラムを期待したいと思います。特に、ユーモアに富むお話しができるようになるにはどうしたらよいか、ご指導戴ければ幸いです。

同時に、これからも人種や宗教、国籍も年齢も職業も関係なく、様々なバックボーンを持ったITCの会員と広く接することで、知識や教養を身に着けることができれば有難いです。

スピーチやコミュニケーション力を上達させるには、やはり人間的魅力を身に着ける必要があると思います。狭い世界で生きていたのでは、人間性は向上しないと思うのです。

向上心を持ったITC会員と接していく過程で少しでも会員の魅力を吸収していきたいと思っています。

イースト神戸クラブ 辻坊洋子

入会して今年で6年目になります。初めはできるだけ参加して慣れるように努めました。

皆様の個性や生き方、考え方、許容力が大変大きな刺激となり、毎回、会の終わりには充実感を味わってきました。仕事を持ちながらも5年間も続けて来られた原動力はここにあると思います。

ITC-J になっても、新しいことが学べる限りは、メンバーとして続けていきたいと思っはいるのですが、いろいろな役を引き受けると話は変わってきます。

役を真面目に全うしようとするあまり、仕事が終わった日の夜中にし始めることが多くなり、ストレスを感じるようになりました。

そこで、これからのITC-Jに望むことは、有職者が重荷に感じない程度に、様々なことをスリム化して、気を軽くして参加できるように考えていただきたいと思います。そうすれば、有職者の若い方達も参加してくださると思います。

六甲クラブ 竹田節子

ITC 激動の一年。その波紋の拡がりに驚き、ITC-J が 1000 名以上の大きな組織であると再認識しました。中小企業とは「社員が 100 名以下」とされますから、ITC-J 自体が社会に大きな影響を与えると同時に、世間も ITC-J の動向を注視していると自覚して行動しなくてはなりません。

特に、コピーや引用など著作権に対する姿勢を見直すべき時だと考えます。

私は昨年、論文をアメリカの医学雑誌に投稿し、掲載されました。それを読んだ某製薬会社から「販促用冊子に使いたい」との申し入れがありましたが、「著作権侵害になる！」と即座に断りました。数年前までは著作権譲渡契約書を書いていたのですが、現在は掲載と同時に著作権が雑誌社に移るため、自分が書いた論文の写真でさえ無断で学会発表に使えません。販促用に使う許可を出すなどともないことです。

知的財産法は頻繁に改正され、厳格になっています。

今年、私たちは新しい名前でも出発です。清廉で賢明な組織であり続けたいと願っています。

カウンスルNo. 2 後期プログラム

阪神クラブ 会長：河内美音子



朝田美恵子 船橋侑子 旭 榮 三宮晶子
弓場真理子 木下恵美子 河内美音子

神戸クラブ 会長：深澤佳代子



高階睦子 大谷差智子 深澤佳代子 バルク良子
内海優 立花真琴
イースト神戸クラブ： 会長：戸塚 幸



戸塚幸 杉谷和代 辻坊洋子 横田佳世子
藤木桂子 河合康子 今井京子

甲南クラブ 会長：棟田 佳緒理



井上明子 棟田佳緒理 酢谷道子
後藤蓉子 加藤啓子 鷺山紀子

月	プログラム
2月2日	スピーチコンテスト
3月2日	カタルタ「語ると聴く」
4月6日	「サポートビューロー講座」から 講師：佐伯省吾
5月11日	スピーチ「最近思う事」
6月8日	「役員就任式」他
日時： 第1金曜日 午後1時～午後3時45分	
場所： 池田泉州銀行芦屋支店	

月	プログラム
2月	Speech Demonstration
3月	Inspiration & it's background
4月 第3	Tea Time ★
5月第3土	Visiting & Studying
6月 第3	Installation
日時： 第1火 11:00~13:00 (変更あり)	
場所： 兵庫国際交流会館	

月	プログラム
2月	Speech Contest ★
3月	Guest Speaker ★
4月	Outing
5月	Table Topics by All Members
6月	Installation The Final Speech: Your Achivement
日時： 10:15~12:15; on The Third Thursday	
場所： The 3 rd Building at Umeda	

月	プログラム
2月	新組織を考える
3月	グループワーク I
4月	グループワーク II
5月	スピーチ「私のお気に入り」
6月	アウティング・就任式
日時： 第4木曜日 10:00~12:00	
場所： 芦屋市民センター	

六甲クラブ 会長:竹田節子



横山末子 竹田節子 中村記子
橋本めぐみ 伊賀陽子 古家真知子

宝塚クラブ 会長:山崎真知



小山一子 山崎 真知 田中やよい 西本敬子

御影クラブ 会長:依藤誉子



興栢美和 依藤誉子 角田亘子 高島季子
正明裕子 梶木博子 辻良子

三田クラブ 会長:藤之原仁美



清水陽子 西田加代子 柏原加代子
福田田鶴子 藤之原仁美 岡田京子

月	プログラム
2月	評価スピーチコンテスト
3月	「今、この人にききたい」
4月	「野外例会」
5月	「これからの組織について」
6月	「インスタレーション」
日時: 第3土曜日 14:00~16:00	
場所: アステップ神戸	

月	プログラム
2月	話し上手・聞き上手
3月	ひな祭り:ブックレビュー (再)
4月	* アウティング:御影クラブと合同例会
5月	スピーチ 「もし一千万円当たったら」
6月	役員就任式
日時: 第2火曜 13:30~15:30	
場所: 宝塚市立男女共同参画センター	

月	プログラム
2月	デモンストレーションスピーチ
3月	朗読 講師 ★
4月	アウティング (宝塚と合同例会)
5月	お薦めの一冊
6月	役員就任式 隠れた言葉を探そう
日時: 毎月第二火曜日 9:50~11:50	
場所: 西宮 夙川公民館	

月	プログラム
2月	スピーチコンテストデモンストレーション
3月	ディベート
4月	リサーチ (断捨離) 人生の見つめなおし★
5月	ビブリオバトル
6月	役員就任式・3分間スピーチ
日時: 第一土曜日 10:30~12:30	
場所: まちづくり協働センター	



他クラブ訪問記



神戸クラブ訪問（阪神クラブ 河内美音子）

神戸クラブの12月例会はその昔神戸クラブが例会としていた神戸外国倶楽部で行われました。例会は英語クラブですが、その場に合わせる臨機応変に日本語もという例会でした。その後のお食事はホテルとは違ったアットホームな感じの、しかもフルコースのクリスマスのお料理で、その後のミニコンサート、素敵な雰囲気というのがぴったりの普段とは違った12月らしい例会でした。ITC-Jでは、Protocol & Hospitality（儀典・接待）を大切にします。場所と言いつつ、おもてなしと言いつつ神戸クラブ8名の会員のそのホスピタリティに感激した一日でした。

イースト神戸クラブ訪問（三田クラブ 福田田鶴子）

イースト神戸クラブはシンプル・スマートな進行の例会でした。ITC 宣誓も無し・・・理由は宣誓文中に国際的な語があるためふさわしくないとのことでした。プログラムは「国際とのリンクを含むリージョン組織改革問題について」組織検討委員会の杉谷和代さん 深澤佳代子さんからお話を伺いました。初めにメール配信されている資料の詳しい説明、委員会での流れなどを聞きました。

六甲クラブ訪問（神戸クラブ 立花真琴）

六甲クラブは秋の花に彩られた会場に皆様が温かく迎えてくださいました。いずれのクラブも会員数の減少により運営は大変ですが、会員の工夫と協力により見事に活動されていると思いました。議事会議では、国際解散によって生じた新名称変更に対し、六甲クラブが提出された意見書について竹田節子会長から説明がありました。この重要な局面に六甲クラブが果たされた役目は重大であり、その行動に頭の下がる思いです。ITC の長い歴史は閉じられましたが、世界大会報告を聞かせていただきながら、この仲間となら希望をもって未来に向け進んでいけると感じました。

六甲クラブ訪問（甲南クラブ 播磨由美子）

六甲クラブの10月例会は雨にも関わらず多くのゲストがあり、各ゲスト席では秋明菊などの愛らしい花束が迎えてくれました。私にとって意義深かったのは六甲クラブから提出された意見書についてです。新組織に従来の名称「ITC」を使うことへの異議理由の丁寧な説明を受け、納得できたからです。審議事項「カウンスル No.2 常規に対する修正案」の採決に際しては活発な意見交換がなされていました。プログラムの世界大会報告は、パワーポイントを用いて最後になった世界大会の様子の展開があり、出席者全員で一抔の寂しさを共有できた心に残る例会でした。

三田クラブ訪問（宝塚クラブ 山崎真知）

三田クラブ10月例会は初々しい会長によりスムーズに運ばれたビジネスの後、短い時間ながらも講師を交えてのお茶の時間があり、心穏やかなときでした。プログラムは、市役所から派遣され、数年間東北の被災地で実際に救援活動に携わってこられた講師から、被災地のお話を伺いました。20 数年前の事を重ね合わせ、胸打たれる思いを致しました。会員数は多いとは申しませんが、開会準備などできまきとこなされ、適度な歓迎を受け、自然体でクラブ例会に参加することができ、とても気持ちの良い、実のある例会でした。

千里クラブ訪問（御影クラブ 角田亘子）

千里クラブのクリスマス例会に伺いました。千里阪急ホテルの華やかな会場は各テーブルにも手作りのクリスマス飾りがなされ会員の皆様のおもてなしの気持ちがあふれていました。ビジネスの後バザー・ランチ・オカリナ演奏・劇団四季元メンバーの発声指導と盛りだくさんの内容で、会員の皆様の団結力の強さを感じました。63 人もゲストを迎えられカウンスル会合に匹敵する会で中身の濃い時間を持つことが出来ました。

訃報 : 元 No.2 宝塚クラブ在籍 30 年の阿藤知津子様（現 No.3 クリスタル神戸クラブ会員）が
12 月 18 日早朝心不全のためご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

編集後記 : 今回は皆様にお伝えしたいことが多くあり中身の詰まったニューズレターになりました。
寄稿者の皆様方のご協力に感謝いたします。

編集者 : 角田亘子（御影） スタッフ : 善塔貴美子（阪神） 高島季子（御影）